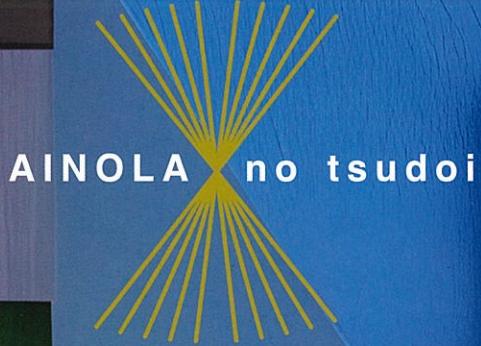


日本シベリウス協会北海道支部
北海道～ヘルシンキ直行便再開記念公演



アイノラの つどい

Uudelleen Vol.24

フィンランドと北海道が再び繋がる

2023.10.21 sat 13:30 開演 13:00 開場

渡辺淳一文学館 札幌市中央区南12条西6丁目414
鴨々川通り沿い 札幌コンサートホール Kitara 西隣 TEL011-551-1282

全席自由 ▲一般2,000円 ▲中学生以下1,000円（当日各500円増）

未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

【主催】日本シベリウス協会北海道支部

【後援】フィンランド大使館、北海道フィンランド協会、札幌市・札幌市教育委員会、北海道新聞社

【助成】スカンジナビア・ジャパン ササカワ財団

Uudelleen ～再び～

この度、北海道とヘルシンキを結ぶフライトが再開するにあたり、
フィンランドよりReetta Näätänen(タンペレ・フィルハーモニー管弦楽団クラリネット奏者)と、
Eva Alkula(フィンランド伝統楽器カンテレ奏者)の両者を招き、

J. シベリウスの多彩な作品と共に、新作の委嘱作品も携えて、両国の音楽交流となる演奏会を開催します。

<一部>

- ・向井 由衣子 Hommage(委嘱作品) Cl. Kantele
- ・I.クーシスト クラリネットとピアノの為の組曲
『猫の家のアーペリ、クラリネットを吹く』より Cl. Pf.
- ・吉松 隆 『タピオラ幻景』 Op.92より
第1曲「光のヴィネット」 Kantele solo
- ・T.クーラ 「Venelaulu」 Sop. Kantele

<二部>

- ・青木 聰汰 委嘱作品(初演)
「北... J.L.ルネベリの詩による
J.シベリウスのオマージュ」 Mezzo Sop. Pf.
- ・J.Sibelius 『6つの即興曲』Op.5 (編曲版) 2 Vn. Hr. Pf.
- ・J.Sibelius 『昔々』Op.96 Sop. Mezzo Sop. Hr. Pf.
- ・J.Sibelius 『抒情的小品』Op.74 Pf. solo 他

Reetta Näätänen

クラリネット/タンペレ・フィルハーモニー管弦楽団

'03年シベリウス・アカデミー修士課程卒業。

Harri Mäki氏に師事。'99年北海道教育大学札幌校に交換留学。'01年よりタンペレ・フィルハーモニー管弦楽団のEb管クラリネット首席奏者。日本文化への造詣も深く茶道を嗜み、着物の研究も行っている。'23年よりシベリウス・アカデミー博士課程に在籍。



Eva Alkula

カンテレ/フィンランドの伝統楽器

'03年シベリウス・アカデミー修士課程卒業。

Ritva Koistinen-Armfelt氏に師事。'99~'01年北海道教育大学札幌校に交換留学し、故・高垣幸子氏に箏を師事。現代音楽をはじめ、中井智恵氏の二十五弦箏とのコラボレーションプロジェクトなど、幅広い分野で演奏活動を展開している。



林ひかる
ヴァイオリン

北星学園女子高等学校音楽科卒業。北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース弦楽器専攻卒業。シベリウス・アカデミーに留学。'14年、札幌音楽家協議会ハンガリー公演に参加。'18年、日本シベリウス協会北海道支部主催によるリサイタル「ノルディックライト～スオミヒアイヌへのオマージュ」を開催。自主企画による演奏会や、レコードイング、オーケストラの客員演奏等、多岐にわたる活動を行っている。これまでに6枚のCDをリリースしている。



山本泰子
ヴァイオリン

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。在学中、交換留学生としてシベリウス・アカデミーに学ぶ。日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。'05年、テラ弦楽四重奏団のメンバーとして札幌市民芸術祭奨励賞を受賞。'16年「ゆうニューイヤーコンサート」(砂川)にてソリストを務める。同年12月、日本シベリウス協会北海道支部主催によるリサイタル「151歳のJ.シベリウスによせて」を開催。現在、札幌大谷学園附属音楽教室、ヤマハ音楽教室にて講師を務める。



上田博美
ホルン

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。'06年フィンランド国立シベリウスアカデミーを卒業。同大学ディプロマ修得。帰国後、札幌市民芸術祭新人音楽会、市民口ビーコンサート、JRふれあいコンサートに出演。日本シベリウス協会北海道支部主催によるリサイタル '14年「ホルンで描く北欧の世界」'18年「オーロラのアリア」を開催。これまでにホルンを市川雅敏、故橋本敦、ティモ・ロンカイネンの各氏に師事。ハイムズアーティストト会員。



木村悠子
ピアノ

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業。在学中、交換留学生としてシベリウス・アカデミーに学ぶ。札幌市民芸術祭新人音楽会、「シベリウスピアノ作品全曲演奏会」'11年東京、「15年フィンランド・ハーメーリンナ」に出演。日本シベリウス協会北海道支部主催によるリサイタル '13年「ピアノで綴るシベリウスの世界」'17年「初夏に奏でるJ.シベリウス」を開催。現在、札幌大谷大学短期大学部、札幌市と江別市の音楽教室などで講師を務める。日本シベリウス協会運営委員。



萩生哲郎
ピアノ

6歳よりピアノを始める。日本と北欧の作品に取り組み、多くの作曲家の新作を初演。'22年、作曲界のレジェンド水野修孝作曲「ピアノ・ソナタ」の委嘱、初演を行った。'15年、フィンランドとエストニアの音楽祭に出演。作曲においては、'22年、ミュージカルと演劇のための作品を提供、演奏も行った。また、音楽、動画配信の業務にも携わり、特にコロナ禍以降、数多くの公演に配信エンジニアとして参加。慶應義塾大学卒業。神奈川県在住。日本シベリウス協会運営委員。



三浦秀美
ピアノ

北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻鍵盤楽器コース卒業、卒業演奏会に出演。'19~'20年北海道教育大学派遣交換留学生としてシベリウス・アカデミーに学ぶ。現地のラジオ番組「Kulttuuriykkönen」に室内楽トリオとして出演。現在、ソロや伴奏などの演奏活動を行っている。'23年7月ソロリサイタル開催。これまでにソルフェージュを千葉理恵子氏、ピアノを畠山洋子、水田香、松永加也子、イルモ・ランタの各氏に師事。



小松陽
ソプラノ

北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学院修了。'98~'01年フィンランドに留学。館野泉氏、マリア・ホロバイネン氏の許で研鑽を積む。帰国後、4年間全8回に及ぶ「シベリウス歌曲全曲演奏会」(東京)を完遂。リサイタル「北欧の魂を詩う」に対し札幌市民芸術祭大賞受賞。道銀芸術文化奨励賞を受け札幌交響楽団とシベリウス管弦楽曲を協演。'18年「Finland-Japanリサイタルツアー」を行った。札幌文化奨励賞受賞。日本シベリウス協会理事。



駒ヶ嶺ゆかり
メゾソプラノ